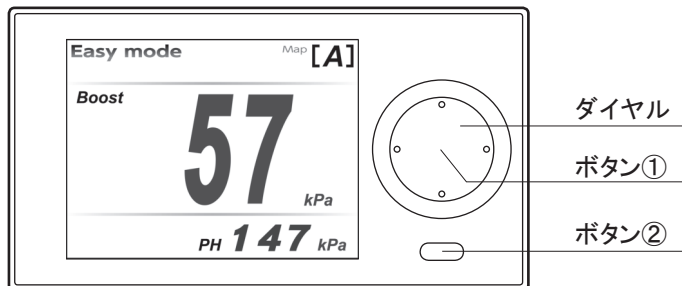


2. メイン画面



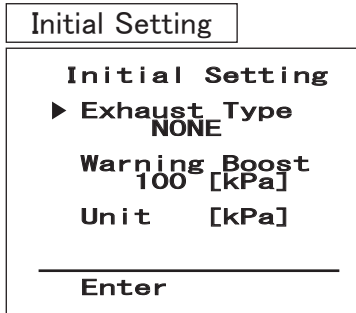
名称	働き
ダイヤル	ダイヤルを左右に回すことによりメイン画面表示時はマップの切り替え、設定画面時は各項目の選択、設定値の変更を行います。
ボタン①	ダイヤルは押すことによりボタンとして機能します。メイン画面表示時は短く押すことによりスクランブル機能が作動、長押しでバルブ制御値変更モードに移行し制御値変更後は短く押して決定します。その他の設定画面でも短く押すことにより設定値変更の決定を行います。
ボタン②	メイン画面表示時は短く押すとMENU画面への切り替え、各設定画面で短く押すと上位画面へ移行しメイン画面まで戻ります。更に各設定画面で設定値を変更中に短く押すとキャンセルされます。 メイン画面表示時に長押しするとピークホールド値リセットモードに切り替わります。更にボタン①を短く押すとリセットされます。リセットモード中にボタン②を短く押すとリセットはキャンセルされます。

※ 各項目で設定、決定した全ての値・状態などは、ブーストが 0 [kPa/PSI] 以下になった時点でバルブユニットに記憶されます。これはエンジンが停止かアイドリングの状態です。

3. 初期設定

初期設定を行います。

初期設定画面



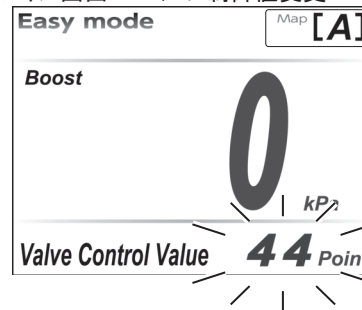
ご購入後、初回起動時のみ初期設定画面が表示されます。排気バイパスタイプ、ワーニングブースト値、単位を設定し、Enterを選択してください。

- ▶ Exhaust Type:
排気バイパスタイプ SWING ↔ POPET
- ▶ Warning Boost:
ワーニングブースト値 10~300 [kPa]
- ▶ Unit:
圧力単位 [kPa] ↔ [PSI]

※ 排気バイパスタイプは初期設定画面のみ設定できます。

4. バルブ制御値 Point設定

メイン画面 + バルブ制御値変更



ブーストの制御は、バルブ制御値(Valve Control Value)のPointの増減で行います。Pointを増やすとブーストが上がり、Pointを減らすとブーストが下がります。

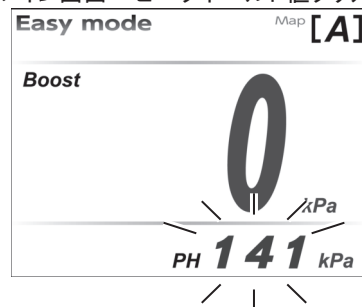
設定するPointの値は車両により異なりますので、少しずつPointを増やし実車の状態を確認しながら決定してください。

メイン画面表示の時、ダイヤルを回してMap[A]~[D]を選択しボタン①を長押しでバルブ制御値変更エリアを表示。ポイント数が点滅します。ダイヤルを回し数値を変更後、ボタン①を短押しで決定しメイン画面だけの表示に戻ります。Map[A]~[D]まで4つの制御値を入力できます。設定後はダイヤルを回してMapを選択してください。

Valve Control Value: バルブ制御値 0~300 [Point]

5. ピークホールド値クリア

メイン画面 + ピークホールド値クリア



メイン画面表示の時、ボタン②を長押しするとピークホールド値が点滅します。更にボタン①を短押しすると値がクリアされ点滅が終了し完了です。